

① 農業の振興

新規 世界農業遺産認定推進事業費

560万円

(前年度) —

担当課 企画秘書課

電話番号 74-8011

1. 本市の現状と課題

本市には、約400年の歴史がある「越中式定置網」をはじめとする伝統的な農林水産業や、それにより育まれてきた食文化、伝統文化など先人から受け継がれてきた誇るべき地域資源が多く存在しています。そのため、これらの地域資源を活用しながら、社会環境などの変化に対応して次世代に継承していくことが必要となっています。

2. 平成30年度事業の内容

水見市農業遺産推進協議会(仮称)を設立し、認定基準に基づき内容を検討して取りまとめ、日本農業遺産の認定を申請します。また、認定に向けて、市民への周知を図り、市全体の気運を高めていきます。

3. 目標値または実施により求める効果

次世代に継承すべき地域資源の保全や活用が図られ、また、地域に住んでいる人々が地域に愛着と誇りを持って暮らすことができる環境が整備されます。それらの活用を図り、農林水産物のブランド化や観光の振興などにより地域経済の活性化に寄与します。



定置網

(単位:万円)

財源	基金繰入金	550	経費内訳	負担金	560
	市の負担	10			

継続 県営ほ場整備事業費負担金

1,980万円

(前年度) 1,045万円

担当課 ふるさと整備課

電話番号 30-7011

1. 本市の現状と課題

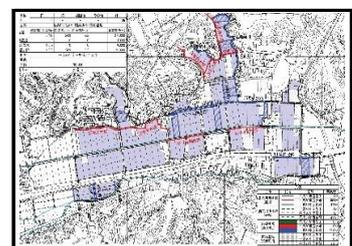
用排水路や暗渠排水などの老朽化や小区画ほ場による効率の悪さなど、営農活動に支障をきたす現状を解消するため、農業生産基盤整備による生産性と営農効率の維持向上、担い手の育成など、効率的かつ安定的に農業生産を担う構造を確立する必要があります。

2. 平成30年度事業の内容

城飯久保地区(継続)、下田子・上泉地区(継続)、北八代地区(新規)のほ場整備を行います。

3. 目標値または実施により求める効果

農業の集団化、担い手の育成・確保を通じて、土地利用型農業のコスト低減、経営体質強化を図ります。



ほ場整備(イメージ図)

(単位:万円)

財源	市債	1,800	経費内訳	負担金	1,980
	市の負担	180			

① 農業の振興

新規	担い手育成・規模拡大推進事業費	810万円							
		(前年度) —							
担当課	農林畜産課	電話番号 74-8086							
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>農業を取り巻く環境は、従事者の高齢化や担い手の不足などにより厳しい状況にあります。このため、農業の担い手となる認定農業者や集落営農組織を育成し、その経営体質の強化を図る必要があります。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>新たに組織された集落営農組織が、力強い営農活動を展開し、安定的な経営による営農体制を構築できるよう農業機械などの整備を支援します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>地元の集落営農組織による営農活動が継続され、農地や農村の環境が保全されます。</p>									
(単位: 万円)									
財源	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">県の負担</td> <td style="text-align: right; padding: 2px 5px;">540</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">市の負担</td> <td style="text-align: right; padding: 2px 5px;">270</td> </tr> </table>	県の負担	540	市の負担	270	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">経費内訳</td> <td style="padding: 2px 5px;">補助及び交付金</td> <td style="text-align: right; padding: 2px 5px;">810</td> </tr> </table>	経費内訳	補助及び交付金	810
県の負担	540								
市の負担	270								
経費内訳	補助及び交付金	810							
		 <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">農業機械の導入</p>							

拡充	中山間地域等直接支払事業費	6,959万円													
		(前年度) 5,760万円													
担当課	農林畜産課	電話番号 74-8086													
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>本市の農地の多くは中山間地域にあります。中山間地は、平地に比べて自然的・経済的・社会的条件が不利であることから、耕作放棄地となりやすく、生産活動や農業・農村が持つ水源涵養などの機能の低下が懸念されています。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>中山間地域における農業生産活動を維持するための草刈りや江ざらい、農業生産活動の不利を解消するための農道舗装や水路改修などの取り組みを支援します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>中山間地域の農業・農村の活動や機能が維持されます。</p>															
(単位: 万円)															
財源	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">県の負担</td> <td style="text-align: right; padding: 2px 5px;">5,197</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">市の負担</td> <td style="text-align: right; padding: 2px 5px;">1,762</td> </tr> </table>	県の負担	5,197	市の負担	1,762	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">経費内訳</td> <td style="padding: 2px 5px;">補助及び交付金</td> <td style="text-align: right; padding: 2px 5px;">6,872</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px 5px;">委託料</td> <td style="text-align: right; padding: 2px 5px;">50</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px 5px;">その他</td> <td style="text-align: right; padding: 2px 5px;">37</td> </tr> </table>	経費内訳	補助及び交付金	6,872		委託料	50		その他	37
県の負担	5,197														
市の負担	1,762														
経費内訳	補助及び交付金	6,872													
	委託料	50													
	その他	37													
		 <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">棚田</p>													

① 農業の振興

継続	水田農業経営確立対策事業費	1,286万円					
		(前年度) 1,218万円					
担当課	農林畜産課	電話番号 74-8086					
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>本市の農地の9割近くは水田が占めておりますが、稲作を取り巻く状況は、農業従事者の高齢化や担い手の不足、米価の低迷など、厳しい状況にあります。このため、米づくりだけでなくハトムギなども組み合わせた収益性の高い農業をこれからも推進する必要があります。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>水田の持つ機能を最大限に活かすため「高品質で安全・安心な売れる美味しいひみ米づくり」をはじめハトムギや白ネギなどの地域振興作物の生産拡大と飼料作物などの生産を支援するとともに、水田農業に係る経営所得安定対策の円滑な実施に努めます。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>水田を活用した農業を推進することにより、農業経営の安定化と農村景観の保持を図るとともに、ハトムギなどの地域の特色ある農業を推進します。</p>							
(単位: 万円)							
財源	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">県の負担</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">1,286</td> </tr> </table>	県の負担	1,286	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">経費内訳</td> <td style="padding: 5px;">補助及び交付金</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">1,286</td> </tr> </table>	経費内訳	補助及び交付金	1,286
県の負担	1,286						
経費内訳	補助及び交付金	1,286					
		 水田風景					

継続	多面的機能支払事業費	1億3,545万円													
		(前年度) 1億493万円													
担当課	農林畜産課	電話番号 74-8086													
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>農業に関わる方の減少や農村の人口減少により、農地の保全や農業施設の維持が困難な状況にあります。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>農業の持続的な発展と多面的機能を発揮するため、地域共同による農地・農業用水などの基礎的な保全活動や老朽化が進む農業用排水路などの長寿命化のための補修・更新などの取り組みを支援します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>農地や農村が持つ多面的機能が維持されます。</p>															
(単位: 万円)															
財源	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">県の負担</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">10,168</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">市の負担</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">3,377</td> </tr> </table>	県の負担	10,168	市の負担	3,377	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">経費内訳</td> <td style="padding: 5px;">補助及び交付金</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">13,505</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">消耗品費</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">20</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">その他</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">20</td> </tr> </table>	経費内訳	補助及び交付金	13,505		消耗品費	20		その他	20
県の負担	10,168														
市の負担	3,377														
経費内訳	補助及び交付金	13,505													
	消耗品費	20													
	その他	20													
		 農業用水の保全活動													

① 農業の振興

継続 環境保全型農業直接支払事業費

429万円

(前年度)

494万円

担当課 農林畜産課

電話番号 74-8086

1. 本市の現状と課題

農業分野においても、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動に取り組んでいます。この活動を拡大するため、農業者のより環境保全に効果のある活動の普及を図ります。

2. 平成30年度事業の内容

エコファーマーの認定を受けている農業者や集落営農組織などが、化学肥料と化学合成農薬の5割以上の低減と、冬期湛水など環境保全に効果のある活動を合わせて行う取り組みを支援をします。

3. 目標値または実施により求める効果

農業生産活動を行いながら環境の改善にも取り組むことで、豊かな自然に恵まれた地域を作ります。

(単位:万円)

財源	県の負担	324	経費内訳	補助及び交付金	419
	市の負担	105		通信運搬費	4
				その他	6



堆肥の散布

② 林業の振興

拡充 木育推進事業費			656万円 <small>(前年度)</small> 839万円
	担当課 花みどり推進室		
1. 本市の現状と課題 木育は木を切り口として氷見市の資源である「自然」を好きな人を育てる取り組みで、子育て環境の充実や郷土愛の育成、そして林業の振興を目指すものです。この分野の垣根を越えた取り組みが根付くために、木製玩具の常設化や、木工作家、そして木育を伝えていける人材の育成などが課題となっています。			
2. 平成30年度事業の内容 昨年に引き続き、誕生祝い品として氷見の木のおもちゃを贈呈し、全国の木のおもちゃと触れ合うイベント「木育キャラバン」を開催する他、木育インストラクター養成講座や、今後の氷見市における木育ビジョンを検討する木育会議を開催するといった事業を展開します。			
3. 目標値または実施により求める効果 氷見に生まれる子どもたちに氷見の木でつくった誕生祝い品を贈呈し、郷土愛の育成を図るほか、各種人材育成やファンづくりにつながるイベントを実施し、将来的な氷見産の木製玩具常設化を目指します。			
(単位:万円)			
財源	市の負担	656	経費内訳 委託料 386 消耗品費 245 その他 25
			 木育キャラバン

継続 県単林道改良事業費			2,101万円 <small>(前年度)</small> 1,001万円
	担当課 ふるさと整備課		
1. 本市の現状と課題 林道118路線については、規模の大きな災害箇所があれば、災害復旧事業により対応できますが、災害に該当しない小規模な法面崩壊や路肩欠損も存在するため、予防保全の観点から、本事業により小規模な災害箇所の復旧を進める必要があります。			
2. 平成30年度事業の内容 氷北線や能越3号線他3路線について、路肩補修や法面復旧を行います。			
3. 目標値または実施により求める効果 被災箇所の復旧により車両通行の安全を確保するとともに、林業生産の向上を図ります。			
(単位:万円)			
財源	県の負担	1,050	経費内訳 工事請負費 2,051 補償及び補填金 50
	市債	1,050	
	市の負担	1	
			 林道の路肩補修

② 林業の振興

継続	森林整備地域活動支援事業費	428万円			
		(前年度)	428万円		
担当課 農林畜産課		電話番号 74-8097			
1. 本市の現状と課題					
本市の人工林は、戦後の拡大造林で植林され、その多くは伐採期を迎えているものの、木材価格の低迷や林業就業人口の減少などから、必要な手入れがされていないものが多くあります。そのため、計画的な森林整備を行う必要があります。					
2. 平成30年度事業の内容					
森林整備と資源の活用を推進するため、森林を集約化し、効率的な森林施業や路網整備を実施する森林経営計画の作成を支援します。					
3. 目標値または実施により求める効果					
適切な森林施業により、森林の公益的機能が保全されます。					
(単位:万円)					
財源	県の負担	323	経費内訳	補助及び交付金	420
	市の負担	105		消耗品費	6
				燃料費	2



森林経営計画作成の話し合い

継続	水と緑の森づくり事業費	2,080万円			
		(前年度)	1,501万円		
担当課 農林畜産課		電話番号 74-8097			
1. 本市の現状と課題					
私たちの身近にある里山をはじめとした森林は、さまざまな恩恵をもたらす貴重な財産です。これを森林所有者のみならず県民全体で守り育てていくため創設された「水と緑の森づくり税」を活用した取り組みを推進します。					
2. 平成30年度事業の内容					
放置竹林や広葉樹の整備のほか、生活に密着した里山などを地域住民によって整備する活動への支援や、優良無花粉スギの植林などを行います。					
3. 目標値または実施により求める効果					
里山の整備や地域住民による里山整備活動を支援することで、市民が緑に親しみ、森への愛着を高めるとともに、森林の持つ公益的機能を高めます。					
(単位:万円)					
財源	県の負担	2,080	経費内訳	委託料	1,886
				補助及び交付金	170
				その他	24



竹林の伐採

② 林業の振興

継続	竹対策事業費	249万円
		(前年度) 249万円
担当課	農林畜産課	電話番号 74-8097
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>本市は、県内で最大の竹林面積を有し、管理のされていない放置竹林や杉林への侵入竹林の拡大が課題となっています。さらにイノシシのえさ場、棲み家になり、農作物などの被害を拡大させる要因の一つにもなっています。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>これまで除草剤を用いた竹林の枯殺実証実験を行い、一定の効果が得られたため、この技術により竹林を整備します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>この技術により、竹を根まで枯らし、再生竹や竹林の拡大を防ぎ、適切な里山へ林種転換を促します。</p>		
(単位:万円)		
財源	市の負担	249
	経費内訳	委託料 249
		 <p>放置された竹林</p>

③ 水産業の振興

継続	漁村活性化推進事業費	30万円	
		(前年度)	53万円
担当課 水産振興課		電話番号	74-8102
1. 本市の現状と課題			
定置網漁の実習や見学により、漁業後継者の育成を図るとともに、氷見の漁業や海の魅力に理解を深めていただくことで、「魚のまち」氷見への愛着を深め、漁村地域の活性化を図ります。			
2. 平成30年度事業の内容			
後継者育成漁業体験教室(高校生)や小・中学校定置網見学を実施します。			
3. 目標値または実施により求める効果			
漁業後継者の育成を図り、漁村地域の活性化を図ります。			
氷見の漁業の理解を深め、「魚のまち」氷見への愛着を深めます。			
(単位:万円)			
財源	市の負担	30	経費内訳
			委託料 20 使用料及び賃借料 10
			 <p style="text-align: center;">後継者育成漁業体験教室</p>

継続	海の種づくり推進事業費	15万円	
		(前年度)	15万円
担当課 水産振興課		電話番号	74-8012
1. 本市の現状と課題			
氷見の漁獲量は年間14,000トン前後で推移しており、今後も漁獲量を確保するため、安定的な海の資源管理が求められています。地先で育つ種苗を継続的に放流することで、資源量の減少を回避し、海域の漁獲量の維持・向上を図ります。			
2. 平成30年度事業の内容			
クルマエビの種苗を放流します。			
3. 目標値または実施により求める効果			
海洋資源の維持増大を図るとともに、種苗が育つ生息場の藻場を管理・改善を行っていきます。			
(単位:万円)			
財源	市の負担	15	経費内訳
			消耗品費 15
			 <p style="text-align: center;">クルマエビの種苗</p>

③ 水産業の振興

継続	水産多面的機能発揮対策事業費	202万円			
		(前年度)	231万円		
担当課 水産振興課		電話番号 74-8102			
1. 本市の現状と課題					
<p>水産業、漁村は古くから、安全で新鮮な水産物を安定期に提供する役割に加え、国境警備・海難救助による生命・財産の保全、保健休養、交流、教育の場の提供など多面的機能を持っています。このため、氷見市沿岸の地域資源の維持・回復、漁村文化の景勝を図る取り組みを進めていきます。</p>					
2. 平成30年度事業の内容					
<p>岩盤清掃や流域における植林などによる藻場の保全、種苗放流(ヒラメ、クロダイ)、漂流・漂着物、堆積物の処理、海難救助訓練などを行います。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>水産業の再生、漁村の活性化を図ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	県の負担	35	経費内訳	負担金	167
	市の負担	167		賃金	17
				その他	18



漂流・漂着物の除去

拡充	水産物供給基盤機能保全事業費	5,250万円			
		(前年度)	3,150万円		
担当課 水産振興課		電話番号 30-7055			
1. 本市の現状と課題					
<p>市営漁港の多くは、年々老朽化しており、堤防に陥没が発生したり、漁港内部に土砂が堆積した結果、漁船の運航に支障をきたしています。そのため、国県の補助金を活用し、施設の補修などの長寿命化を図っていく必要があります。</p>					
2. 平成30年度事業の内容					
<p>菟田漁港(泊地区)の堤防補修工事及び堤防補修測量設計を行います。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>漁港ごとの機能保全計画に基づき、適切な時期に、適切な補修を実施することにより、漁港施設の長寿命化と更新コストの平準化・縮減を図ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	県の負担	3,750	経費内訳	工事請負費	4,600
	市債など	1,495		委託料	400
	市の負担	5		その他	250



菟田漁港(泊地区)

④ 地域産業・中小企業の支援

新規	大学連携推進事業費	400万円			
		(前年度) ー			
担当課	企画秘書課	電話番号 74-8011			
1. 本市の現状と課題					
<p>社会環境の変化が早く、それに伴う地域課題が複雑化・高度化しているなか、地域特性があり、早期に対応が求められている課題については、専門性などを有している大学などとの連携協力により高度な取り組みが必要となっています。</p>					
2. 平成30年度事業の内容					
<p>平成29年11月に協定を締結した名城大学農学部と氷見高等学校との共同研究や助言による先進的な授業を行うとともに、産業の振興や食などのブランドの確立に向けて、氷見市・名城大学農学部連携協議会(仮称)を設立し、産学官の連携を推進します。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>地方創生のモデルとなるような取り組みに発展させ、地域課題を解決します。</p>					
(単位:万円)					
財源	基金繰入金	300	経費内訳	委託料	360
	市の負担	100		旅費	30
				その他	10



名城大学氷見市連携推進センターの設置

拡充	ふるさと納税推進事業費	9,972万円			
		(前年度) 9,941万円			
担当課	商工観光課	電話番号 74-8105			
1. 本市の現状と課題					
<p>導入から11年目を迎えるふるさと納税制度は全国的にその活用が広がり、本市でも順調に寄附金額を伸ばしています。今後は、制度の拡大傾向は一定の落ち着きを見せると思われることから、氷見市の魅力をPRするための情報発信を強化する必要があります。</p>					
2. 平成30年度事業の内容					
<p>ふるさと納税を通じて氷見の魅力をPRするため、返礼品をさらに充実させるとともに、ふるさと納税寄附窓口となるポータルサイト内の情報を充実いたします。また、昨年ご寄附いただいた方に氷見市ファンとして定着いただき、引き続きご寄附をお寄せいただけるようにPRハガキを送付するなど情報発信に努めます。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>寄附金額として2億円を目指し、「豊かな自然・美しい景観の保全」や「観光・地域産業の振興」、「子どもたちの教育環境の充実」などに取り組みます。</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	9,972	経費内訳	消耗品費	6,720
				役務費	3,140
				その他	112



良好な教育環境の整備と魅力ある学級づくり

④ 地域産業・中小企業の支援

継続	創業支援事業費		1,612万円		
			(前年度) 547万円		
担当課	商工観光課		電話番号 74-8105		
1. 本市の現状と課題					
<p>商業統計によると、平成6年の市内の小売業の商店数は931件でしたが、平成26年には447件となり、20年の間に半分以下になりました。市内商工業の振興を図るには、小売業などの事業者数を増やす必要があります。</p>					
2. 平成30年度事業の内容					
<p>氷見商工会議所が実施する創業サポート窓口や創業塾などの創業支援事業に要する経費の一部を助成します。また、創業を考えている方に、創業支援チャレンジスペースを提供します。さらに、設備資金及び情報発信に要する経費の一部を助成します。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>創業サポート窓口を気軽に利用できる体制を整え、創業相談者数40名を目標に取り組みます。また、創業塾を開催し、創業者数10名を目指します。</p>					
(単位:万円)					
財源	基金繰入金	700	経費内訳	補助及び交付金	1,567
	市の負担	912		使用料及び賃借料	30
				その他	15



創業サポート窓口

新規	地域内経済循環促進事業費		778万円		
			(前年度) -		
担当課	商工観光課		電話番号 74-8105		
1. 本市の現状と課題					
<p>氷見商工会議所が実施している消費喚起事業「買活！ひみ6億円プロジェクト」で実施したアンケート結果では、市内での消費意識が向上しています。しかし、依然として、市外での支出(消費)金額が多い状況です。市内の中小企業の振興を図るためには、域内経済循環率を高める必要があります。</p>					
2. 平成30年度事業の内容					
<p>市内での消費を拡大させ市内経済循環率を高めるために、氷見商工会議所が取り組む地域商品券「ひみキトキト商品券」事業の経費の一部を助成します。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>地域商品券利用による域内消費の促進により域内経済循環率を高めます。</p>					
(単位:万円)					
財源	基金繰入金	770	経費内訳	補助及び交付金	778
	市の負担	8			



ひみキトキト商品券(イメージ)

⑤ 中心市街地の活性化

95万円

新規 まちなか活性化事業費

(前年度)

—

担当課 商工観光課

電話番号 74-8105

1. 本市の現状と課題

中心市街地では公共施設の移転・閉鎖などに伴う商店街の衰退や北の橋架け替え工事に伴い、来客や売上の減少などの影響が懸念されています。昨年度から、定期的にイベントを開催し多くの方が来場されましたが、商店街活性化のための継続した取り組みが必要です。

2. 平成30年度事業の内容

中心市街地のエリアに人の賑わいをつくるイベントを行いながら、まちづくりの担い手を発掘・育成するプログラムを実施します。

3. 目標値または実施により求める効果

空き店舗・空き家への出店・移住を推進し、中心市街地の活性化を目指します。

(単位:万円)

財源	市の負担	95	経費内訳	補助及び交付金	95



うみのアパルトマルシェ